

(凡例) 赤:本文の修正 緑:図・表・写真の差し替え・修正

No.	資料	頁	行	資料該当部分	原文の該当箇所(修正前)	ご意見(修正等及びその理由等)	構成団体	対応方針(案)
1	骨子案	2	9	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み	—	関西の特徴として、関西広域連合の活動により府県を越えた広域行政の実績が積みあがっているため、入れ込んでどうか	関西経済連合会	・本編作成時の参考とします。
2	骨子案	2	15	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	—	(修正等) ・「 <u>関西の港・空港からの農林水産物・食品の輸出額(2022年)</u> 」は、加工食品が半数近くを占め、増加傾向」を追記  (理由) 農林水産物・食品の輸出に関する記述を追記  (根拠、出典) 貿易統計	近畿農政局	・本編記載時の参考とします。  ・データ集に根拠資料を追記します。P6
3	骨子案	2	15	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	—	(修正等) ・「 <u>国の出先や関係機関、日本銀行大阪支店、駐日外国公館等の政治、行政、経済の中枢機能が充実</u> 」を追記 ・ <u>国出先機関等の「災害対策本部機能」のバックアップ</u> 、また、 <u>外務省大阪分室、NHK大阪放送局、日本銀行大阪支店、駐日外国公館等の「応急対策業務・復旧復興業務」のバックアップ</u> を担える資源が充実していることを記載してはどうか  (理由) ・首都圏の非常時には首都圏の有する諸機能のバックアップを担い得る圏域であることを示すため。  (根拠、出典)	大阪府 大阪市	・本編記載時の参考とします。  一骨子 頁6 行13 首都圏の有する諸機能のバックアップを担い得る圏域 一骨子 頁6 行28 官民による平時からの首都圏とのデュアルオペレーション体制の構築の促進
4	骨子案	2	16	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	・人口2,040万人、域内総生産額(GRP)89兆円の経済規模を有する我が国第二の経済圏 ・関西の貿易相手国はアジア諸国が最も多く、アジアとの経済交流も活発	(修正等) 1ポツ目と2ポツ目を合わせる  (理由) (1)～(3)のいずれも3項目に	事務局	—
5	骨子案	2	18	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	・圏域内外を結ぶ高速道路、新幹線、空港、港湾等の交通基盤が充実する一方、高速道路のミッシングリンク解消の課題もある	(修正等) ・「 <u>圏域内外を結ぶ道路、新幹線、空港、港湾等の交通基盤が充実する一方、高規格道路のミッシングリンク解消の課題もある</u> 」に修正 (理由) ・1つ目 高速道路と限定する必要はなく、一般的な「道路」でいいのではないか。空港および港湾も「拠点空港、国際戦略港湾」と言った表現をせずに、一般的な表現にとどめているので並びを合わせてはどうか。 2つ目 ・未整備の山陰近畿道や北近畿豊岡道を指す表現として高速道路より、高規格道路の方が適当ではないか。 (根拠、出典)	兵庫県	・「 <u>高速道路のミッシングリンク</u> 」という表現を「 <u>高規格道路のミッシングリンク</u> 」に修正します。(頁2 行18)  ※データ集についても「 <u>高速道路</u> 」から「 <u>高規格道路</u> 」に修正します。P13.P35  一圏域内外を結ぶという意味では道路より高速道路の方が適当だと思われず、圏域内外を結ぶ高規格道路については「等」に含みます。
6	骨子案	2	18	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	・圏域内外を結ぶ高速道路、新幹線、空港、港湾等の交通基盤が充実する一方、高速道路のミッシングリンク解消の課題もある	(修正等) 圏域内外を結ぶ高速道路、新幹線、空港、港湾等の交通基盤が充実する一方、高速道路のミッシングリンク解消や交通容量(車線数)の不足に伴う渋滞や空港、港湾、代表駅などの拠点間の連絡性向上などの課題もある  (理由) 道路の課題を追記  (根拠、出典) データ集P13参照	近畿地方整備局 港路部	・ <u>交通容量の不足に伴う渋滞</u> について追記し、「 <u>高規格道路のミッシングリンクの存在や交通容量の不足に伴う渋滞</u> 、さらに <u>国際基幹航路の減少</u> などの課題もある」と修正しました。(頁2 行18)
7	骨子案	2	18	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	・圏域内外を結ぶ高速道路、新幹線、空港、港湾等の交通基盤が充実する一方、高速道路のミッシングリンク解消などの課題もある	(修正等) ・「 <u>圏域内外を結ぶ高速道路、新幹線、空港、港湾等の交通基盤が充実する一方、高速道路のミッシングリンク解消や、国際基幹航路の我が国への寄港数が減少傾向にある</u> などの課題もある」に修正  (理由) 交通基盤充実の中で、関西圏の物流・経済の問題に関連する重要な課題であるため。  (根拠、出典) 別添「 <u>基幹航路減少</u> 」の通り。	近畿地方整備局 港湾空港部	・ <u>国際機関航路に関する文言を追加し、「高規格道路のミッシングリンクの存在や交通容量の不足に伴う渋滞</u> 、さらに <u>国際基幹航路の減少</u> などの課題もある」と修正しました。(頁2 行18)
8	骨子案	2	18	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	・圏域内外を結ぶ高速道路、新幹線、空港、港湾等の交通基盤が充実する一方、高規格高速道路のミッシングリンクの存在や交通容量の不足に伴う渋滞、さらに国際基幹航路の減少などの課題もある	圏域内外を結ぶ高速道路、新幹線、空港、港湾等の交通基盤が充実する一方、高規格道路のミッシングリンクの存在や交通容量の不足に伴う渋滞、さらに国際基幹航路の減少などの課題もあるが、交通インフラの課題と記述となっている。「第3節 関西を取り巻く現状と課題」に記述するのが適切でないか。	関西経済連合会	本編記載時の参考とします。  一ネガティブな部分を含めて特徴と考えています。

構成団体からのご意見と対応状況

(凡例) 赤:本文の修正 緑:図・表・写真の差し替え・修正

No.	資料	頁	行	資料該当部分	原文の該当箇所(修正前)	ご意見(修正等及びその理由等)	構成団体	対応方針案)
9	骨子案	2	21	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	地域の発展に「民」の力が大きな役割を果たしてきた関西は、新たな官民連携によって社会的課題を解決する「新しい資本主義」を実践する素地が根付いている	「新しい資本主義」を実践する手段は新たな官民連携のみか。また、新たな官民連携とは具体的に何を想定しているのか。	関西経済連合会	・官民連携だけでなく、関西の特徴を活かした取り組みを考えていきます。
10	骨子案	2	34	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (1)本格的な人口減少社会の到来と急激な高齢化の進行	—	(修正等) 地域づくりを担う人材不足は、関西においても課題である。訪日客の取り逃しや成長産業の域外流出等を呼び起こさぬよう現状と課題で認識しておくべき(全国計画では、横断的な重点テーマとして「地域を支える人材の確保・育成」があり)  (理由) ・企業の人手不足が常態化しており、コロナ禍を経て状況は深刻化している。 ・IT人材は関東に集中しており、関西企業のIT人材の不足が懸念。また、コロナ禍を経て、雇用の業務間シフトも進行し、宿泊・飲食サービス業の人手不足も深刻化。	関西経済連合会	・「本格的な人口減少下で、企業の人手不足や地域づくりを担う人材不足のほか、今後老朽化が加速的に進行するインフラの維持管理に携わる自治体の担い手不足への対応も課題」という項目を追加します。(頁3 行3)  ・データ集に根拠資料を追加します。P26
11	骨子案	2	34	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (1)本格的な人口減少社会の到来と急激な高齢化の進行	—	(修正等) 「・人口減少等による長期的な利用者の落ち込みにより、地域公共交通を取り巻く状況が年々悪化しており、特に一部のローカル鉄道は、大量輸送機関としての特性が十分に発揮できない状況にある」を追加  (理由) 人口減少等を要因とする地域公共交通の厳しい状況は、関西を取り巻く課題であると考えられるため。  (根拠、出典) <a href="https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001586310.pdf">https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001586310.pdf</a>	関西広域連合	・(4)地方都市の活力低下と農山漁村の集落機能の低下の中で、「地域間や地域内の拠点を連結する交通ネットワークを確保し、地域の暮らしや経済を維持・活性化させるため、道路ネットワークの強化や持続可能な地域公共交通の確立に向けた対応が課題」という項目を追加します。(頁3 行31)  ・データ集に追加します。P51、P52、P53
12	骨子案	2	35	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (1)本格的な人口減少社会の到来と急激な高齢化の進行	・関西の人口は2010年をピークに減少基調となり、2020年から2040年までの間で約280万人近く減少する見通しで、人口減少率は三大都市圏で最も高い	(修正等) 「～2045年までの間～約360万人近くに減少～」に修正  (理由) 資料として整合を図るため。	事務局	—
13	骨子案	—	—	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (3)新型コロナウイルス感染症拡大の影響による外国人旅行者の急激な減少	(3)新型コロナウイルス感染症拡大の影響による外国人旅行者の急激な減少	(修正等) (3)新型コロナウイルス感染症拡大の影響による外国人旅行者の急激な減少や今後起こりうるオーバーツーリズム  (理由) 今後の課題を追加  (根拠、出典)	近畿地方整備局道路部	・本編記載時の参考とします。  →骨子 頁3 行17 コロナ後のインバウンド回復・反転攻勢に向けた圏域全体の取組が課題
14	骨子案	3	20	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (3)ポテンシャルを活かし切れていない京阪神大都市圏	(4)ポテンシャルを活かし切れていない京阪神大都市圏	(修正等) (4)ポテンシャルを活かし切れていない京阪神大都市圏  (理由) データ集P39以降と記載を統一  (根拠、出典)	福井県	・ご指摘のとおり修正します。(現行計画に合わせる)(頁3 行20)
15	骨子案	3	20	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (3)ポテンシャルを活かし切れていない京阪神大都市圏	—	(修正等) 人口が集中し、経済の集積が進んでいる京阪神大都市圏は、ミッシングリングが残っていることから全国有数の渋滞損失が発生している  (理由) 道路の課題を追加  (根拠、出典) <a href="https://www.kkr.mlit.go.jp/kokudokeikaku/local/keikaku.pdf">https://www.kkr.mlit.go.jp/kokudokeikaku/local/keikaku.pdf</a>	近畿地方整備局道路部	・「都市圏を結ぶ都市高速道路において、全国有数の渋滞損失が発生しているほか、」という文言を追加しました。(頁3 行23)
16	骨子案	3	28	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (4)地方都市の活力低下と農山漁村の集落機能の低下	—	(修正等) 近畿圏の道路は、道路改良の遅れ及び混雑度が高い区間が多く存在することから、全ての府県において道路整備率が全国平均より低い  (理由) 道路の課題を追加  (根拠、出典) <a href="https://www.kkr.mlit.go.jp/road/kinki_road/019a8v0000044gv-i-att/sinkouikivision.pdf">https://www.kkr.mlit.go.jp/road/kinki_road/019a8v0000044gv-i-att/sinkouikivision.pdf</a>	近畿地方整備局道路部	・「地域間や地域内の拠点を連結する交通ネットワークを確保し、地域の暮らしや経済を維持・活性化させるため、道路ネットワークの強化や持続可能な地域公共交通の確立に向けた対応が課題」という項目を追加します。(頁3 行31)  ・データ集に追加します。P54
17	骨子案	3	34	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (4)地方都市の活力低下と農山漁村の集落機能の低下	・第1次産業は農業、林業、水産業のいずれも産出・生産額が減少傾向で、大きく低迷	(修正等) 「第1次産業は農業、林業、水産業のいずれも産出・生産額が減少傾向」という文案に修正  (理由) ・「大きく低迷」という表現が定性的で根拠がないため。  (根拠、出典)	兵庫県	・大きく低迷という文言を削除し、「第1次産業は農業、林業、水産業のいずれも産出額がここ10年ほど横ばい状態」と記載しました。(頁3 行34)

構成団体からのご意見と対応状況

(凡例) 赤:本文の修正 緑:図・表・写真の差し替え・修正

No.	資料	頁	行	資料該当部分	原文の該当箇所(修正前)	ご意見(修正等及びその理由等)	構成団体	対応方針(案)
18	骨子案	3	34	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (4)地方都市の活力低下と農山漁村の集落機能の低下	・第1次産業は農業、林業、水産業のいずれも産出・生産額が減少傾向で、大きく低迷	(修正等) 「第1次産業は農業、林業、水産業のいずれも産出・生産額が横這い状態」に修正  (理由) 広域地方計画の計画期間が10年のため、過去10か年の期間を評価の対象としたため修正  (根拠、出典) 別添「2012～2021年の農業産出額、林業算出額、海面漁業生産額10年グラフ」	近畿農政局	・「第1次産業は農業、林業、水産業のいずれも産出・生産額が横這い状態」と記載しました。〈頁3 行34〉
19	骨子案	3	34	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (4)地方都市の活力低下と農山漁村の集落機能の低下	第1次産業は農業、林業、水産業のいずれも産出・生産額が減少傾向で、ここ10年はほぼ横這い状態。食料の海外依存リスクの高まり等を踏まえ、食料等の安定供給と農林水産業の成長産業化が課題	骨子(案)「4 地方都市の活力低下と農山漁村の集落機能の低下」P3L28データ集P54に「全国、関西ともに農業、林業、水産業のいずれも算出額は減少傾向で、ここ10年は横這い」とまとめているが、グラフをみると漁業は2003年から、農業、林業は93年から違う尺度からの整理されている。農業については広域地方計画の計画期間が10年であり、10年間で評価するとほぼ横ばいのため、必ずしも減少傾向と整理するのはいかがなものか	近畿農政局	・「第1次産業は農業、林業、水産業のいずれも産出・生産額が横這い状態」と記載し、従事者の減少や高齢化の進行が課題。また、食料の海外依存リスクの高まり等を踏まえ、食料等の安定供給と農林水産業の成長産業化が課題」に文言を修正します。〈頁3 行34〉  データ集P55を修正します。
20	骨子案	4	3	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (5)関西を脅かす自然災害リスク	—	(修正等) 府県あるいは圏域を越えた広域的な防災体制の確保やハード・ソフト一体となった総合的な防災・減災対策が必要  (理由) 道路の課題を追記  (根拠、出典) <a href="https://www.kkr.mlit.go.jp/road/kinki_road/ol9a8v0000044gvi-att/sinkouikivision.pdf">https://www.kkr.mlit.go.jp/road/kinki_road/ol9a8v0000044gvi-att/sinkouikivision.pdf</a>	近畿地方整備局道路部	・その実現に向けた目標・戦略の中で、「府県あるいは圏域を越えた広域的な防災体制の確保やハード・ソフト一体となった流域疎水をはじめとする総合的な防災・減災対策の推進」という文言を追加しました。(頁6 行22)
21	骨子案	4	3	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (5)関西を脅かす自然災害リスク	—	(修正等) ・「 <u>気候変動の影響により、自然災害が激甚化・頻発化し、地域の暮らしや経済の安全・安心に対する脅威が拡大</u> 」を追記  (理由) 気候変動による影響の観点が不足しているため。  (根拠、出典) 国土交通白書2022 <a href="https://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/r03/hakusho/r04/html/nj010000.html">https://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/r03/hakusho/r04/html/nj010000.html</a>	近畿地方整備局港湾空港部	・気候変動による観点を追記し、「全国的にも気候変動の影響により自然災害が激甚化・頻発化。」と追記します。(頁4 行6)
22	骨子案	4	3	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (5)関西を脅かす自然災害リスク	—	(修正等) 「 <u>気候変動に伴い自然災害が頻発・激甚化している</u> 」を追記  (理由) P5の目標将来像につながる内容として「現状と課題」の項目にも追記しておくほうがよいと考える。  (根拠、出典) <a href="https://www.kkr.mlit.go.jp/news/river/disaster/ol9a8v000000huyg.html">https://www.kkr.mlit.go.jp/news/river/disaster/ol9a8v000000huyg.html</a>	近畿地方整備局河川部	・気候変動による観点を追記し、「全国的にも気候変動の影響により、自然災害が激甚化・頻発化。」と追記します。(頁4 行6)
23	骨子案	4	4	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (5)関西を脅かす自然災害リスク	・今後30年以内に70%～80% (40年以内に90%) 程度の確率で南海トラフ地震の発生が危惧されている。また、関西には多数の活断層があり、中でも大阪府域を縦断する上町断層帯で地震が発生した場合には、大阪都心部を中心に激甚な被害の発生が想定されている	(修正等) ・「 <u>今後30年以内に70%～80% (40年以内に90%) 程度の確率で南海トラフ地震の発生が危惧されており、発生時には紀伊半島沿岸部を中心に、激甚な被害の発生が想定されている。</u> 」に修正  (理由) 南海トラフ地震について、発生確率のみの記載となっており、具体的に関西においてどういったリスクがあるのか読み取れないため  (根拠、出典) 中央防災会議 防災対策推進検討会議 南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ「南海トラフ巨大地震の被害想定について(第一次報告) (平成24年8月29日)」	奈良県	・本編記載時の参考とします。
24		4	5	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (5)関西を脅かす自然災害リスク	・また、関西には多数の活断層があり、中でも大阪府域を縦断する上町断層帯で地震が発生した場合には、大阪都心部を中心に激甚な被害の発生が想定されている	(修正等) ・「 <u>また、上町断層帯など活断層型地震のリスクもある</u> 」に修正  (理由) 他とのバランスをあわせるため。  (根拠、出典)	事務局	—

構成団体からのご意見と対応状況

(凡例) 赤:本文の修正 緑:図・表・写真の差し替え・修正

No.	資料	頁	行	資料該当部分	原文の該当箇所(修正前)	ご意見(修正等及びその理由等)	構成団体	対応方針(案)
25	骨子案	4	7	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (5) 関西を脅かす自然災害リスク	・2018年の大阪府北部の地震や台風21号を初めとする地震や風水害、土砂災害が多数発生	(修正等) 平成30年7月豪雨を追記  (理由) 台風21号は暴風、高潮による被害が中心、浸水被害や土砂災害は平成30年7月豪雨(西日本豪雨)のほうが大きいため  (根拠、出典) <a href="https://www.kkr.mlit.go.jp/news/river/disaster/019a8v000000huuyg.html">https://www.kkr.mlit.go.jp/news/river/disaster/019a8v000000huuyg.html</a>	近畿地方整備局河川部	・ご指摘のとおり修正します。 「2018年の大阪府北部地震や7月豪雨、台風第21号をはじめとする地震や風水害・高潮・雪害、土砂災害が多数発生」(頁4 行7)  ・データ集に写真等を追加します。P57
26		4	8	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (5) 関西を脅かす自然災害リスク	・2018年の大阪府北部の地震や台風21号を初めとする地震や風水害、土砂災害が多数発生	(修正等) 南海トラフ地震等巨大災害への備えや、気候変動に伴い顕発化・激甚化する風水害・雪害・土砂災害『・高潮、津波災害』に対応する総合的な防災力の高い圏域  (理由) 水災害だけでは各外力が読み取りにくく、関西の地域特性を踏まえ、「津波・高潮被害」といった具体的な被害、外力として追記  (根拠、出典)	近畿地方整備局河川部	・高潮という文言を追加し、「2018年の大阪府北部地震や7月豪雨、台風第21号をはじめとする地震や風水害・高潮・雪害、土砂災害が多数発生」と修正します(頁4 行7)
27	骨子案	4	24	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 1 日本中央回廊(仮称)の西の拠点として我が国の成長を牽引する関西	(1) 日本中央回廊(仮称)の西の拠点として我が国の成長を牽引する関西	(修正等) (1) 国際競争力を持つ日本中央回廊(仮称)の西の拠点として我が国の成長を牽引する関西  (理由) 言葉を補足  (根拠、出典)	近畿地方整備局道路部	・本編記載時の参考とします。
28	骨子案	4	24	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 1 日本中央回廊(仮称)の西の拠点として我が国の成長を牽引する関西	—	関西がアジアのゲートウェイ、ひいては西日本の交流拠点等の役割を担うためにも、交流を促進する基盤整備が重要。第3部で議論されるかもしれないが、北陸新幹線や関西3空港、阪神港等の国内外のネットワーク機能の整備強化の方向性を骨子で明確にしてほしい。	関西経済連合会	・「日本中央回廊のインパクトを、圏域内はもとより、他圏域や地方経済へと拡大・波及させるための国内外のネットワーク強化」に修正しました。<頁5 行3>
29	骨子案	4	27	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 1 日本中央回廊(仮称)の西の拠点として我が国の成長を牽引する関西	(圏域の将来像)	(修正等) 関西経済を支えるための、ITや観光需要に対応する人材の確保・育成に関し、戦略的に取り組むよう(圏域の将来像)で示すべき。  (理由) 上記、人手不足の課題を踏まえてのもの。	関西経済連合会	・目標・戦略の中で、「我が国の成長産業やイノベーションの創出を支える多様な人材を確保・育成するとともに、新たなことに挑戦する環境整備を推進」と追記しました。(頁5 行6)
30	骨子案	4	27	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 1 日本中央回廊(仮称)の西の拠点として我が国の成長を牽引する関西	(圏域の将来像)	(修正等) 「万博レガシーを活用した競争力のある関西」を追記  (理由) 大阪・関西万博は、未来の技術と社会システムが見える万博として、コンセプトである「未来社会の実験場」に基づき、カーボンニュートラル、デジタル技術、次世代モビリティなど、最先端の技術や社会システムを示す場。そのレガシーの活用を積極的に活用することで競争力のある関西めざすことを計画で位置づけるべき。	関西経済連合会	・レガシーという言葉を追加し、「大阪・関西万博のレガシーの承継・発展によりを契機に、我が国の成長エンジンとなる圏域」と修正しました。(頁4 行31)  —骨子 頁2 行29 大阪・関西万博のレガシーの継承・発展や国家戦略特区でのDXなど先端的取組により、「未来社会」の関西での先行の実現に向けて果敢に挑戦
31	骨子案	4	28	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 1 日本中央回廊(仮称)の西の拠点として我が国の成長を牽引する関西	(圏域の将来像) ・三大都市圏を結ぶ日本中央回廊の西の拠点として、アジアを中心に世界からヒト・モノ・カネ・情報を呼び込むゲートウェイとなる圏域	(修正等) 「・三大都市圏を結ぶ日本中央回廊の西の拠点として、交通の要衝となる高速鉄道網や高速道路網の整備、空港・港湾の機能強化により、アジアを中心に世界からヒト・モノ・カネ・情報を呼び込むゲートウェイとなる圏域」に修正  (理由) 目指すべき将来像として具体的にするため。  (根拠、出典) <a href="https://www.kouiki-kansai.jp/material/files/group/3/5keikaku.pdf">https://www.kouiki-kansai.jp/material/files/group/3/5keikaku.pdf</a>	関西広域連合	・本編記載時の参考とします。

構成団体からのご意見と対応状況

(凡例) 赤:本文の修正 緑:図・表・写真の差し替え・修正

No.	資料	頁	行	資料該当部分	原文の該当箇所(修正前)	ご意見(修正等及びその理由等)	構成団体	対応方針(案)
32	骨子案	4	38	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 1 日本中央回廊(仮称)の西の拠点として我が国の成長を牽引する関西	(その実現に向けた目標・戦略)	(修正等) (その実現に向けた目標・戦略)に下記を追記 ・「外国人材の就労支援の充実」(理由) 人口減少社会を迎え不足する労働力人口を補うための対策の一つとして外国人材の活用が考えられる。世界からヒトを呼び込むためには、外国人向けの就労支援施設「関西国際センター」や「YQLO BASE」等の強みを活かして外国人材の就労支援を充実させるべきである。  (根拠、出典) <a href="https://www.osaka.cci.or.jp/Jigyou/grt_minami/">https://www.osaka.cci.or.jp/Jigyou/grt_minami/</a>	大阪商工会議所	・「我が国の成長産業やイノベーションの創出を支える多様な人材を確保・育成するとともに、新たなことに挑戦する環境整備を推進」と追記しました。(頁5 行6)
33	骨子案	4	38	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 1 日本中央回廊(仮称)の西の拠点として我が国の成長を牽引する関西	(その実現に向けた目標・戦略)	(意見) 日本中央回廊のインパクトを地方に波及させるためには、同回廊の東西軸に加えて、大阪の「南北軸」での発展が不可欠である。大阪商工会議所では、大阪都心南部(難波、新今宮、阿倍野・天王寺・上本町エリア)と大阪府南部地域(泉州・南河内エリア)を「グレーターミナミ」と呼び、一体的な都市経済圏として活性化に取り組んでいる。地域全体の底上げと広域連携に向けた本取り組みを、「第3部 主要プロジェクト」に盛り込んでいただきたい。  (根拠、出典) <a href="https://www.osaka.cci.or.jp/Jigyou/grt_minami/">https://www.osaka.cci.or.jp/Jigyou/grt_minami/</a>	大阪商工会議所	・本編記載時、主要プロジェクト記載時の参考とします。
34	骨子案	5	3	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 2 人と自然の共生、カーボンニュートラル・SDGsを実現する関西	(その実現に向けた目標・戦略) ・日本中央回廊のインパクトを他圏域や地方経済へ波及させるためのネットワーク強化	(修正等) ・「日本中央回廊のインパクトを他圏域や地方経済へ波及させるための国際コンテナ戦略港湾である阪神港等を核としたネットワーク強化」に修正  (理由) ネットワーク強化のためには、物流拠点である阪神港の活用が不可欠であるため、目標・戦略として明記するべき。  (根拠、出典) 別添「基幹航路減少」の通り。	近畿地方整備局 港湾部	・本編記載時に参考とします。  一鉄道、道路等の含みを持たせたいためです。
35	骨子案	5	6	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 1 日本中央回廊(仮称)の西の拠点として我が国の成長を牽引する関西	・我が国の成長産業やイノベーションの創出を支える多様な人材を確保・育成するとともに、新たなことに挑戦する環境整備を推進	生産年齢人口の減少、企業の人手不足が常態化しており、訪日客の取り逃しや成長産業の域外流出等呼び起こし、関西経済に悪影響及ぼす。人手不足に対応するには、圏域全体として戦略的に対応することが求められる。高度人材の育成に取組むとともに、労働生産性の向上(自動化含む)をはじめ、女性・シニアの活用、海外人材の活用など、関西全体としての戦略を立てて対応することの方向性を示すべき。	関西経済連合会	本編記載時の参考とします。
36	骨子案	5	6	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 1 日本中央回廊(仮称)の西の拠点として我が国の成長を牽引する関西	我が国の成長産業やイノベーションの創出を支える多様な人材を確保・育成するとともに、新たなことに、挑戦する環境整備を推進	外国人材の就労支援の充実と提案させて頂いたが、多様な人材と表現を変えた経緯を教えてください。	大阪商工会議所	本編記載時の参考とします。  一外国人材と意見を伺っていましたが、骨子のため多様な人材と表現しました。今後本編記載時には具体的に記載していきます。
37	骨子案	5	8	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 1 日本中央回廊(仮称)の西の拠点として我が国の成長を牽引する関西	(その実現に向けた目標・戦略) ・地域経済の活性化・稼ぐ力の向上	(修正等) ・「デジタル技術等を活用した地域経済の活性化・稼ぐ力の向上」に修正  (理由) ・上記と同じ。  (根拠、出典) ・上記と同じ。	関西広域連合	・ご指摘のとおり修正します。(頁5 行8)
38	骨子案	5	11	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 1 日本中央回廊(仮称)の西の拠点として我が国の成長を牽引する関西	—	快適で豊かに生き生きと暮らせる地域生活圏を形成する全国のモデルとしての役割を目指すべきと考える。関西は、大阪・京都・神戸のように複眼型の核がある中で、連携中枢都市圏や定住自立圏等の既存制度の活用、さらには、都道府県の枠を超えた施策展開などによる効率的な行政サービスを実現する圏域を目指すべき。また、関西において地域生活圏を形成するにあたって、取組み内容の認識統一が図れるよう具体的な取組みを示していくべき。	関西経済連合会	本編記載時の参考とします。  一地域生活圏のモデルとなる取り組み事例を今後収集していきます。

構成団体からのご意見と対応状況

(凡例) 赤:本文の修正 緑:図・表・写真の差し替え・修正

No.	資料	頁	行	資料該当部分	原文の該当箇所(修正前)	ご意見(修正等及びその理由等)	構成団体	対応方針(案)
39	骨子案	5	14	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 2 快適で豊かに暮らせる地域生活圏の形成を目指す関西	(圏域の将来像)	(修正等) 快適で豊かに生き生きと暮らせる地域生活圏のモデルとなるよう、地域生活圏の形成を全国に先駆けて取り組むことを示すべき。  (理由) 地域生活圏の形成等の政策を進めるうえで、関西は広域的な取り組みのモデルになり得る地域である。関西は、関西広域連合があって、行政の連携が進んでいる。また、大阪・京都・神戸のように複眼型の核があり、各地域を纏めている。複眼型の核があって、かつ行政の連携も進んでいる。	関西経済連合会	・本編記載時の参考とします。  一骨子 頁5 行15 教育、医療、福祉、文化、スポーツ等の豊かな暮らしを実現できる「地域生活圏」を形成する圏域 一骨子 頁5 行20 「ワークinライフ」を全国に先駆けて実現する圏域
40	骨子案	5	14	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 2 快適で豊かに暮らせる地域生活圏の形成を目指す関西	(圏域の将来像)	(修正等) ・「ワールドマスターズゲームズ2027関西JAPAN」の開催を契機に、全ての人々が生涯スポーツにスポーツに親しみ、楽しむライフスタイルが定着している圏域」を追記  (理由) 「快適で豊かに生き生きと暮らせる地域生活圏の実現を目指す関西」の将来像として、医療や生涯スポーツに関する記載も必要と考えるため。  (根拠、出典) <a href="https://www.kouiki-kansai.jp/material/files/group/3/5keikaku.pdf">https://www.kouiki-kansai.jp/material/files/group/3/5keikaku.pdf</a>	関西広域連合	・スポーツという文言を追記し、「関西のどこに住んでも教育、医療、福祉、文化、スポーツ等の豊かな暮らしを実現できる「地域生活圏」を形成する圏域」と修正しました。(頁5 行15)
41	骨子案	5	14	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 2 快適で豊かに暮らせる地域生活圏の形成を目指す関西	(圏域の将来像)	(修正等) ・「ドクターヘリ相互応援体制ネットワークの構築などにより、平時・災害時あらゆる事態に対処できる「いつでもどこでも安心」な救急医療体制が整っている圏域」を追記  (理由) 「快適で豊かに生き生きと暮らせる地域生活圏の実現を目指す関西」の将来像として、医療や生涯スポーツに関する記載も必要と考えるため。  (根拠、出典) <a href="https://www.kouiki-kansai.jp/material/files/group/3/5keikaku.pdf">https://www.kouiki-kansai.jp/material/files/group/3/5keikaku.pdf</a>	関西広域連合	・本編記載時の参考とします。  一骨子 頁5 行15 関西のどこに住んでも教育、医療、福祉、文化、スポーツ等の豊かな暮らしを実現できる「地域生活圏」を形成する圏域
42	骨子案	5	18	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 2 快適で豊かに暮らせる地域生活圏の形成を目指す関西	(圏域の将来像) ・都市と豊かな自然や穏やかな農山漁村が近接している～	(修正等) 「都市と豊かな自然や安らぎを提供する農山漁村が近接している～」に修正  (理由) 「穏やかな農山漁村」の表現が農林水産省ではこれまで使われていない。  (根拠、出典) 無し	近畿農政局	・ご指摘の文言に修正しました。「農産漁村」については、海のニュアンスを含めるため、「安らぎを提供する里山・里海」という文言に修正しました。(頁5 行18)
43	骨子案	5	18	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 2 快適で豊かに暮らせる地域生活圏の形成を目指す関西	(圏域の将来像) ・都市と豊かな自然や穏やかな農山漁村が近接している～	(修正等) 「都市と豊かな自然や安らぎを提供する里山・里海が近接している～」に修正  (理由) 最近使われる表現に修正	事務局	—
44	骨子案	5	23	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 2 快適で豊かに暮らせる地域生活圏の形成を目指す関西	(圏域の将来像) ・就学、労働、出産、子育て、趣味等、女性のライフサイクルの様々なシーンにおける魅力が高く暮らしやすい圏域	(修正等) 「女性のライフサイクルの」の表現に対する意見  (理由) 出産以外の「就学、労働、子育て、趣味」はすべて男女に関係なく経験するものであり、女性の就業率が低いことなどを近視眼的にとらえ、そのみを踏まえた記載であるのと認識を受ける可能性があるため、文章表現には注意が必要である。  (根拠、出典)	関西広域連合	・「女性の」という文言を削除し、「就学、労働、出産、子育て、趣味等、ライフサイクルの様々なシーンにおける魅力が高く暮らしやすい圏域」と修正しました。(頁5 行23)
45	骨子案	5	26	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 2 快適で豊かに暮らせる地域生活圏の形成を目指す関西	(その実現に向けた目標・戦略)	(修正等) ・戦略に地域生活圏の形成に資する具体的な取組みを示すべきである。  (理由) 地域生活圏のモデルとなるよう全国に先駆けて取り組むにあたっては、具体的な取組みイメージの認識統一が必要。	関西経済連合会	・本編記載時の参考とします。  一具体的な取組みは今回の骨子では記載しません。
46	骨子案	5	34	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 2 快適で豊かに暮らせる地域生活圏の形成を目指す関西	・空き家対策と所有者不明土地対策の総合的推進や建築・都市のD×Xの推進等による圏域管理の高質化	「建築・都市のD×Xの推進」に関し、地方部を包含した圏域管理として読み取るよう表現を工夫してはどうか(例:「都市・集落の住まい方に関するD×Xの推進」)	関西経済連合会	本編記載時の参考とします。
47	骨子案	5	38	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第1節 活力ある圏域づくり 2 快適で豊かに暮らせる地域生活圏の形成を目指す関西	(その実現に向けた目標・戦略) ・女性をはじめ、誰もが活躍できる社会の実現	(修正等) 「女性をはじめ、」の表現に対する意見。  (理由) 「女性のライフスタイルの」に関する記載と同じ。女性の就業率が低いことなどを近視眼的にとらえ、そのみを踏まえた記載であると認識を受ける可能性があるため、文章表現には注意が必要である。  (根拠、出典)	関西広域連合	・女性を「はじめ」という記載になっているため、ここでは文面の修正は行いません。 (有識者意見:女性という表現は残す)  ・本編作成時には文章表現に注意します。

構成団体からのご意見と対応状況

(凡例) 赤:本文の修正 緑:図・表・写真の差し替え・修正

No.	資料	頁	行	資料該当部分	原文の該当箇所(修正前)	ご意見(修正等及びその理由等)	構成団体	対応方針(案)
48	骨子案	6	4	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 1 巨大災害リスクに対して持続可能な国土・社会を目指す関西	～災害に屈しない強靱な関西～	(修正等) ・「～災害に屈しない強靱な関西～」に修正  (理由) 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の文言が「強靱」となっているため。  (根拠、出典) <a href="https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/5kanenka_sokuka/index.html">https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/5kanenka_sokuka/index.html</a>	三重県	・ご指摘のとおり修正します。(頁6行4)
49	骨子案	6	6	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 1 巨大災害リスクに対して持続可能な国土・社会を目指す関西	(圏域の将来像)	(修正等) ・「政府機関等の更なる移転等が進み、東京一極集中が是正され、国土の双眼構造の一翼を担い得る圏域」を追記  (理由) 2023年3月には京都に文化庁が移転され、また、国土形成計画(全国計画)にも「東京一極集中の是正」に関する記載があるところ。政府機関の更なる移転等により、関西が日本中央回廊の西の拠点として、西日本に存する我が国の政治経済の中核に位置づけられることについて、より具体的に記載する必要があると考えるため。  (根拠、出典) <a href="https://www.kouiki-kansai.jp/material/files/group/3/5keikaku.pdf">https://www.kouiki-kansai.jp/material/files/group/3/5keikaku.pdf</a>	関西広域連合	・本編記載時の参考とします。  →骨子 頁6行28 官民による平時からの首都圏とのデュアル・ペレシオン体制の構築の促進
50	骨子案	6	7	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 1 巨大災害リスクに対して持続可能な国土・社会を目指す関西	(圏域の将来像) ・南海トラフ地震等巨大災害への備えや、気候変動に伴い頻発化・激甚化する風水害・雪害・土砂災害等に対応する総合的な防災力の高い圏域	(修正等) ・『風水害・雪害・土砂災害・高潮、津波災害に対し、』府県あるいは圏域を超えた広域的な防災体制の確保やハード・ソフト一体となった流域治水をはじめとする総合的な防災・減災対策の推進  (理由) 水災害だけでは各外力が読み取りにくく、関西の地域特性を踏まえ、「津波・高潮被害」といった具体的な被害、外力として追記	近畿地方整備局河川部	・「南海トラフ地震・津波等巨大災害への備えや、気候変動に伴い頻発化・激甚化する風水害・高潮・雪害・土砂災害等に対応する総合的な防災力の高い圏域」を修正しました。(頁6行7)
51	骨子案	6	13	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 1 巨大災害リスクに対して持続可能な国土・社会を目指す関西	(圏域の将来像) ・首都圏の非常時には首都圏の有する諸機能のバックアップを担い得る圏域	(修正等) ・「首都圏の非常時にはだけでなく平時にも首都圏の有する諸機能のバックアップを担い得る圏域」に修正 ・首都機能バックアップについては、現在、非常時への対応のみの記載となっているが、例えば大阪・関西の経済的なポテンシャルを生かすなどにより、非常時だけでなく、非常時の危機対応に寄与するような平時の取組や仕組みの強化についても記載してはどうか。  (理由) ・地震等の大規模災害はもとより、近年、地政学的リスクの高まりなど、世界情勢が大きく変化しており、世界から信頼を得て投資や交流の加速を図る上で、安定的なサプライチェーンの確保といった幅広い観点からのリスク回避が重視されるようになっている。 ・また、国土形成計画(全国計画)骨子(案)には「人流・物流が多重的に確保されることは、東京に集中する中核管理機能のバックアップ体制の強化にも寄与する」と記載されている。 ・それらのことから、非常時だけでなく平時にも、人、モノ、情報、金が集まる仕組みを構築し、サプライチェーンを強化することが必要であると考え。 ・以上のことから、首都機能バックアップについては、わが国第二の経済圏である大阪・関西として、非常時だけでなく平時にかかる視点も必要ではないか。 ・また、大阪府市における「副首都ビジョン【改定版】」のとりまとめにかかわる有識者会議(R3.12~R4.12)においても、上記のような議論がなされている。  (根拠、出典) ・国土形成計画(全国計画)骨子(案)19頁	大阪府 大阪市	・圏域の将来像において、非常時にはの文言を削除し、「首都圏の有する諸機能のバックアップを担い得る圏域」に修正しました。(頁6行13)  ・目標・戦略において、平時に関する記載を追加し、「官民による平時からの首都圏とのデュアル・ペレシオン体制の構築の促進」と修正しました。(頁6行28)
52	骨子案	6	13	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 1 巨大災害リスクに対して持続可能な国土・社会を目指す関西	(圏域の将来像) ・首都圏の非常時には首都圏の有する諸機能のバックアップを担い得る圏域	(修正等) 「首都圏の有する諸機能のバックアップを担い得る圏域」に修正  (理由) 「首都圏」という文言がかぶっていたため修正	事務局	-
53	骨子案	6	13	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 1 巨大災害リスクに対して持続可能な国土・社会を目指す関西	非常時には首都圏の有する諸機能のバックアップを担い得る圏域	目標・戦略だけでなく、将来像のところに、平時にもバックアップを担い得ることを追記出来ないか。また、将来像に「国土の双眼構造の一翼を担い得る」を追加出来ないか。	関西広域連合	・圏域の将来像において、非常時にはの文言を削除し、「首都圏の有する諸機能のバックアップを担い得る圏域」に修正しました。(頁6行13)
54	骨子案	6	15	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 1 巨大災害リスクに対して持続可能な国土・社会を目指す関西	(その実現に向けた目標・戦略)	(修正等) 情報通信ネットワークの強靱化や災害情報を共有するシステムの整備を促進し、地域住民の安全性の向上を図る  (理由) 道路の項目を追記  (根拠、出典) <a href="https://www-1.kkr.mlit.go.jp/fukui/press/r04/pdf/2023022201.pdf">https://www-1.kkr.mlit.go.jp/fukui/press/r04/pdf/2023022201.pdf</a>	近畿地方整備局道路部	・ご指摘を受け、「情報通信ネットワークの強靱化や災害情報を共有するシステム整備の促進等による災害対応力の高度化」に修正しました。(頁6行26)

構成団体からのご意見と対応状況

(凡例) 赤:本文の修正 緑:図・表・写真の差し替え・修正

No.	資料	頁	行	資料該当部分	原文の該当箇所(修正前)	ご意見(修正等及びその理由等)	構成団体	対応方針案)
55	骨子案	6	15	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 1 巨大災害リスクに対して持続可能な国土・社会を目指す関西	(その実現に向けた目標・戦略) 関西が直面する南海トラフ地震等巨大災害リスク	(修正等) ・「災害発生時の復旧・復興拠点の形成、サプライチェーンへの影響を抑制する取組の推進」を追加  (理由) 防災・減災の対策に加えて、災害発生時に被害を受けても経済活動を継続し、早期の復興を図るための、復旧・復興拠点の形成、サプライチェーンの確保が必要であるから。  (根拠、出典) 国土交通白書2022 <a href="https://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/r03/hakusho/r04/html/n2723000.html">https://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/r03/hakusho/r04/html/n2723000.html</a>	近畿地方整備局 港湾部	・本編記載時の参考とします。  一骨子 頁6 行22 府県あるいは圏域を超えた広域的な防災体制の確保やハード・ソフト一体となった流域疎水をはじめとする総合的な防災・減災対策の推進
56	骨子案	6	16	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 1 巨大災害リスクに対して持続可能な国土・社会を目指す関西	(その実現に向けた目標・戦略) 関西が直面する南海トラフ地震等巨大災害リスク	(修正等) 「関西が直面する南海トラフ地震等巨大災害リスク」を「関西が直面する南海トラフ地震や気候変動に伴い頻発・激甚化する自然災害リスク」に修正  (理由) 気候変動に伴う災害の頻発・激甚化はしっかり書き込んでおくほうがよいと考える。  (根拠、出典)	近畿地方整備局 河川部	・気候変動に文言を追加し、「関西が直面する南海トラフ地震・津波等の巨大災害リスクや気候変動に伴い頻発・激甚化する自然災害リスク、社会資本の老朽化の加速に対応し」と修正します。(頁6 行16)
57	骨子案	6	16	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 1 巨大災害リスクに対して持続可能な国土・社会を目指す関西	(その実現に向けた目標・戦略) ・関西が直面する南海トラフ地震等巨大災害リスクの切迫や社会資本の老朽化の加速化に対応し	(修正等) ・～社会資本の老朽化の加速に対応し～  (理由) 老朽化の加速化となるため、修正。	事務局	—
58	骨子案	6	21	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 1 巨大災害リスクに対して持続可能な国土・社会を目指す関西	(その実現に向けた目標・戦略) ・南海トラフ地震等巨大災害に対する広域的・総合的な防災・減災対策の推進  ・社会資本の老朽化対策の推進等による強靱な国土の構築	(修正等) ・「南海トラフ地震等巨大災害に対する広域的・総合的な防災・減災対策や社会資本の老朽化対策の推進等による強靱な国土の構築」に修正  (理由) インフラ老朽化対策は国土強靱化の一部であり、かつ、巨大地震対策や気象災害対策といった防災・減災対策が国土強靱化の本丸であるため、包含関係も考慮して修正  (根拠、出典) <a href="https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/5kanenka_sokuka/pdf/taisaku_gaiyou.pdf">https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/5kanenka_sokuka/pdf/taisaku_gaiyou.pdf</a> 5か年加速化対策の構成や予算参照	京都府	・社会資本の老朽化対策を特出ししてあります。  一骨子 頁6 行21 社会資本の老朽化対策の推進等による強靱な国土の構築 一骨子 頁6 行22 府県あるいは圏域を超えた広域的な防災体制の確保やハード・ソフト一体となった流域疎水をはじめとする総合的な防災・減災対策の推進
59	骨子案	6	21	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 1 巨大災害リスクに対して持続可能な国土・社会を目指す関西	(その実現に向けた目標・戦略) ・南海トラフ地震等巨大災害に対する広域的・総合的な防災・減災対策の推進 ・社会資本の老朽化対策の推進等による強靱な国土の構築	(修正等) ・社会資本の老朽化対策の推進等による強靱な国土の構築 ・府県あるいは圏域を超えた広域的な防災体制の確保やハード・ソフト一体となった総合的な防災・減災対策の推進  (理由) 順序入れ替えし、社会資本の老朽化を特出しして記載。	事務局	—
60	骨子案	6	22	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 1 巨大災害リスクに対して持続可能な国土・社会を目指す関西	(その実現に向けた目標・戦略) ・南海トラフ地震等巨大災害に対する広域的・総合的な防災・減災対策の推進	(修正等) ・「南海トラフ地震や気候変動に伴い頻発・激甚化する自然災害に対する広域的・総合的な防災・減災対策の推進」に修正  (理由) 気候変動に伴う災害の頻発・激甚化はしっかり書き込んでおくほうがよいと考える。  (根拠、出典)	近畿地方整備局 河川部	・本編記載時の参考とします。  一骨子 頁6 行16 関西が直面する南海トラフ地震・津波等の巨大災害リスクや気候変動に伴い頻発・激甚化する自然災害リスク、社会資本の老朽化の加速に対応 一骨子 頁6 行22 府県あるいは圏域を超えた広域的な防災体制の確保やハード・ソフト一体となった流域疎水をはじめとする総合的な防災・減災対策の推進



構成団体からのご意見と対応状況

(凡例) 赤: 本文の修正 緑: 図・表・写真の差し替え・修正

No.	資料	頁	行	資料該当部分	原文の該当箇所 (修正前)	ご意見 (修正等及びその理由等)	構成団体	対応方針(案)
61	骨子案	6	22	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 1 巨大災害リスクに対して持続可能な国土・社会を目指す関西	(その実現に向けた目標・戦略) ・南海トラフ地震等巨大災害に対する広域的・総合的な防災・減災対策の推進	(修正等) 南海トラフ地震等巨大災害や台風、豪雨、豪雪に対する広域的・総合的な防災・減災対策の推進  (理由) 地震以外にも災害要因が存在するため  (根拠、出典) <a href="https://www.kkr.mit.go.jp/road/kinki_road/ol9a8v0000044gvi-att/sinkouikivision.pdf">https://www.kkr.mit.go.jp/road/kinki_road/ol9a8v0000044gvi-att/sinkouikivision.pdf</a>	近畿地方整備局道路部	・関西をとりまく現状と課題に、雪に関する文言を追加し、「2018年の大阪府北部地震や7月豪雨、台風第21号をはじめとする地震や風水害・高潮・雪害、土砂災害が多数発生」と修正しました。(頁4 行7)  ・圏域の将来像に、雪に関する文言を追加し、「気候変動に伴い頻発化・激甚化する風水害・高潮・雪害・土砂災害に対応する総合的な防災力の高い圏域」と修正しました。(頁6 行7)
62	骨子案	6	22	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 1 巨大災害リスクに対して持続可能な国土・社会を目指す関西	府県あるいは圏域を超えた広域的な防災体制の確保やハード・ソフト一体となった総合的な防災・減災対策の推進	防災減災の中で読めると思ったが、キーワードとして流域治水の推進を入れ込んだ方が良いかと思う。	近畿地方整備局河川部	「府県あるいは圏域を超えた広域的な防災体制の確保やハード・ソフト一体となった流域治水をはじめとする総合的な防災・減災対策の推進」に修正しました。<頁6 行22>
63	骨子案	6	22	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 1 巨大災害リスクに対して持続可能な国土・社会を目指す関西	(その実現に向けた目標・戦略) ・南海トラフ地震等巨大災害に対する広域的・総合的な防災・減災対策の推進	(修正等) 「・南海トラフ地震等巨大災害や気候変動に対する広域的・総合的な防災・減災対策の推進」に修正  (理由) 気候変動の影響の観点が不足しているため。  (根拠、出典) 国土交通白書2022 <a href="https://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/r03/hakusyo/r04/html/nj010000.html">https://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/r03/hakusyo/r04/html/nj010000.html</a>	近畿地方整備局空港部	・本編記載時の参考とします。  一骨子 頁6 行16 関西が直面する南海トラフ地震、津波等の巨大災害リスクや気候変動に伴い頻発化・激甚化する自然災害リスク、社会資本の老朽化の加速に対応 一骨子 頁6 行22 府県あるいは圏域を超えた広域的な防災体制の確保やハード・ソフト一体となった流域治水をはじめとする総合的な防災・減災対策の推進
64	骨子案	6	24	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 1 巨大災害リスクに対して持続可能な国土・社会を目指す関西	(その実現に向けた目標・戦略) ・地理的条件等による災害リスクを踏まえた多様な主体との連携等の推進	(修正等) ・地域の特性や住民一人一人の多様性に応じた、地域関係者の連携等による地域防災力の強化  (理由) 分かりやすい表現に修正。	事務局	—
65	骨子案	6	33	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 2 人と自然が共生する持続可能な関西	(圏域の将来像)	(修正等) 「・農林水産物・食品の輸出の促進」 「・食文化の情報発信と農泊体験・ジビエの推進」を追加  (理由) 近畿農政局で推進すべき施策であるため。  (根拠、出典) 無し	近畿農政局	・本編記載時の参考とします。  一骨子 頁5 行8 デジタル技術等を活用した地域経済の活性化・稼ぐ力の向上  一骨子 頁7 行30 多彩な食文化などの地域資源を活かした「住んでよし、訪れてよし」の観光地域づくり
66	骨子案	6	34	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 2 人と自然が共生する持続可能な関西	(圏域の将来像) ・持続可能な産業への構造転換や、市町村におけるゼロカーボン表明、市民生活における温室効果ガス排出抑制など、2050年カーボンニュートラルの実現に向けてあらゆる主体が総力を挙げて取り組む圏域	(修正等) ・将来像に「水エネルギーの活用」を追記。 ・健全な水循環の維持・回復、『水のもつエネルギーの最大限の活用』水文化の継承、多様な生態系の保全・再生に取り組む、また地域特性等に応じて最適な規模の資源循環を形成し、循環型社会を実現する圏域と)』の部分を追記	近畿地方整備局河川部	・「持続可能な産業への構造転換や、再生エネの最大限の導入、市町村におけるゼロカーボン表明、市民生活における温室効果ガス排出抑制など、2050年カーボンニュートラルの実現に向けてあらゆる主体が総力を挙げて取り組む圏域」と修正します。<頁6 行34>

構成団体からのご意見と対応状況

(凡例) 赤:本文の修正 緑:図・表・写真の差し替え・修正

No.	資料	頁	行	資料該当部分	原文の該当箇所(修正前)	ご意見(修正等及びその理由等)	構成団体	対応方針案)
67	骨子案	7	6	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 2 人と自然が共生する持続可能な関西	(その実現に向けた目標・戦略)	(修正等) ・「2024年4月1日のトラックドライバーへの時間外労働の上限規制の適用により、トラックドライバー不足が懸念」を追記  (理由) トラックドライバー不足問題の観点が不足しているため。  (根拠、出典) 別添「トラックドライバー不足」の通り	近畿地方整備局 港湾空港部	・本編記載時の参考とします。  ・データ集に追記します。P28  一骨子 頁3 行3 本格的な人口減少下で、企業の人手不足や地域づくりを担う人材不足のほか、今後老朽化が加速度的に進行するインフラの維持管理に携わる自治体の担い手不足への対応も課題
68	骨子案	7	6	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 2 人と自然が共生する持続可能な関西	(その実現に向けた目標・戦略)	(修正等) ・「みどりの食料システム戦略」を追加  (理由) 近畿農政局で推進すべき施策であるため。  (根拠、出典) 無し	近畿農政局	・本編記載時、主要プロジェクト記載時の参考とします。  一具体的な施策は骨子では記載しません。
69	骨子案	7	7	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 2 人と自然が共生する持続可能な関西	(その実現に向けた目標・戦略) ・都市と豊かな自然が近接するなど、人と自然のつながりが～	(修正等) ・「都市と豊かな自然や安らぎを提供する農山漁村が近接するなど、人と自然のつながりが～」に修正  (理由) P5 30行目 「都市と豊かな自然や穏やかな農山漁村が近接している関西の～」と記述を合わせた。  (根拠、出典) 無し	近畿農政局	・「安らぎを提供する里山・里海」という文言を追加し、「都市と豊かな自然や安らぎを提供する里山・里海が近接するなど」と修正します。(頁7 行7)
70	骨子案	7	7	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 2 人と自然が共生する持続可能な関西	(圏域の将来像) ・都市と豊かな自然や穏やかな農山漁村が近接している～	(修正等) 「都市と豊かな自然や安らぎを提供する里山・里海が近接している～」に修正  (理由) 最近使われる表現に修正	事務局	—
71		7	11	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 2 人と自然が共生する持続可能な関西	(その実現に向けた目標・戦略) ・カーボンニュートラルの実現に向けた官民連携による地域づくりの推進	目標・戦略に「ハイブリッドダム」を追記。 ・カーボンニュートラルの実現に向けた官民連携による『ハイブリッドダムの取組推進』や地域づくりの推進。『』の部分を追記	近畿地方整備局 河川部	・「カーボンニュートラルの実現に向けた官民連携による地域づくりやインフラ等における再エネポテンシャルの有効活用の推進」に修正します。<頁7 行11>
72	骨子案	7	13	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 2 人と自然の共生・カーボンニュートラル・SDGsを実現する関西	(その実現に向けた目標・戦略) ・脱炭素の基盤となる新たな産業・技術(水素・蓄電池等)の強化	(修正等) ・「脱炭素の基盤となる新たな産業・技術(水素・蓄電池等)の強化、水素・燃料アンモニア等の供給体制の整備」に修正  (理由) 脱炭素化に向けて、産業分野におけるエネルギー転換を図るためには、水素・燃料アンモニア等の供給体制の整備が不可欠であるため、明記するべき。  (根拠、出典) 国土交通白書2022 <a href="https://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/r03/hakusho/r04/html/n1223000.html">https://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/r03/hakusho/r04/html/n1223000.html</a>	近畿地方整備局 港湾空港部	・文言を追加し、「脱炭素の基盤となる新たな産業・技術(水素・蓄電池等)の強化や水素・燃料アンモニア等の供給体制の整備の推進」に修正します。(頁7 行13)
73	骨子案	7	15	第2部 関西の将来像とその目標・戦略 第2節 安全・安心な圏域づくり 2 人と自然が共生する持続可能な関西	(その実現に向けた目標・戦略) ・自然環境との共生・保全・改善と生物多様性の確保	(修正等) ・「海洋を含めた自然環境との共生・保全・改善と生物多様性の確保」に修正  (理由) 大阪湾を含む瀬戸内海の環境保全等は近畿圏の重要な課題であるため、海洋が含まれることを明記するべき。  (根拠、出典) 瀬戸内海での環境対策の取組み事例：せとうちネット <a href="https://www.env.go.jp/water/heisa/heisa_net/setouchiNet/seto/g2/g2cat00/index.html">https://www.env.go.jp/water/heisa/heisa_net/setouchiNet/seto/g2/g2cat00/index.html</a>	近畿地方整備局 港湾空港部	・本編記載時の参考とします。

構成団体からのご意見と対応状況

(凡例) 赤:本文の修正 緑:図・表・写真の差し替え・修正

No.	資料	頁	行	資料該当部分	原文の該当箇所(修正前)	ご意見(修正等及びその理由等)	構成団体	対応方針案
74	骨子案	7	29	第2部 関西の将来像とその目標・戦略第3節 個性豊かな圏域づくり 1 日本の歴史・伝統・文化が集積し、世界を魅了し続ける関西	(圏域の将来像) ・世界に誇る歴史・文化遺産をはじめ、暮らしに息づく伝統・生活文化、四季折々の自然、多彩な食文化などの地域資源を活かした「住んでよし、訪れてよし」の観光地域づくりにより、世界の人々を惹きつけてやまない圏域	将来像、目標・戦略に「水文化、水辺を活かした賑わいづくり、水都大阪」などの文言を追加できないか。 ・世界に誇る歴史・文化遺産をはじめ、暮らしに息づく伝統・生活文化、四季折々の自然、多彩な食文化、『水文化』などの地域資源を活かした「住んでよし、訪れてよし」の観光地域づくりと、文化庁とも連携した日本文化の関西からの創造・発信により、世界の人々を惹きつけてやまない圏域	近畿地方整備局河川部	・「世界に誇る歴史・文化遺産をはじめ、暮らしに息づく伝統・生活文化、四季折々の自然や身近な水辺空間、多彩な食文化などの地域資源を活かした「住んでよし、訪れてよし」の観光地域づくりと、文化庁とも連携した日本文化の関西からの創造・発信により、世界の人々を惹きつけてやまない圏域」に修正します。<頁7行29>
75	骨子案	7	37	第2部 関西の将来像とその目標・戦略第3節 個性豊かな圏域づくり 1 日本の歴史・伝統・文化が集積し、世界を魅了し続ける関西	(圏域の将来像) ・世界に誇る歴史・文化遺産をはじめ、暮らしに息づく伝統・生活文化、四季折々の自然、多彩な食文化などの地域資源を活かした「住んでよし、訪れてよし」の観光地域づくりにより、世界の人々を惹きつけてやまない圏域	(修正等) 「世界に誇る歴史・文化遺産をはじめ、暮らしに息づく伝統・生活文化、四季折々の自然、多彩な食文化、ジオパークなどの地域資源を活かした「住んでよし、訪れてよし」の観光地域づくりやスポーツツーリズムにより、世界の人々を惹きつけてやまない圏域」に修正 (理由) 「ワールドマスターズゲームズ2027関西JAPAN」の開催を契機として、スポーツツーリズムの創出が、今後目指すべき将来像として考えられるため。 (根拠、出典) <a href="https://www.kouiki-kansai.jp/material/files/group/3/5keikaku.pdf">https://www.kouiki-kansai.jp/material/files/group/3/5keikaku.pdf</a> ジオパークについて <a href="https://jgc.geopark.jp/whatsgeopark/index.html">https://jgc.geopark.jp/whatsgeopark/index.html</a>	関西広域連合	本編記載時、主要プロジェクト記載時の参考とします。  一骨子 頁8 行2 歴史・伝統・文化の継承・利活用や地域資源の活用による観光振興及び地域活性化の推進
76	骨子案	8	7	第2部 関西の将来像とその目標・戦略第3節 個性豊かな圏域づくり 1 日本の歴史・伝統・文化が集積し、世界を魅了し続ける関西	(その実現に向けた目標・戦略) ・国際観光(インバウンド)・広域観光の推進	(修正等) ・「クルーズ船等を活用した国際観光(インバウンド)・広域観光の推進」に修正 (理由) 神戸港や大阪港等へのクルーズ船の寄港は、外国人観光客の誘致への貢献が期待されることから、クルーズ船の活用について明記すべき。 (根拠、出典) データ集p24(クルーズ船の寄港回数等)	近畿地方整備局湾空港部	・本編記載時の参考とします。
77	骨子案	8	7	第2部 関西の将来像とその目標・戦略第3節 個性豊かな圏域づくり 1 日本の歴史・伝統・文化が集積し、世界を魅了し続ける関西	(その実現に向けた目標・戦略) ・国際観光(インバウンド)・広域観光の推進	(修正等) ポストコロナ時代の国際観光(インバウンド)・広域観光の推進 (理由) ポストコロナが今後の課題及び焦点となると考えられるため (根拠、出典) <a href="https://www.kkr.mit.go.jp/road/kinki_road/019a8v0000044gvi-att/sinkouikivision.pdf">https://www.kkr.mit.go.jp/road/kinki_road/019a8v0000044gvi-att/sinkouikivision.pdf</a> <a href="https://www.kkr.mit.go.jp/plan/ippan/zigyohyoka/v3ss3a000005rbz-att/no.3.pdf">https://www.kkr.mit.go.jp/plan/ippan/zigyohyoka/v3ss3a000005rbz-att/no.3.pdf</a>	近畿地方整備局道路部	・本編記載時の参考とします。
78	骨子案	-	-	<全般>	-	観光需要の拡大に向け大きな起爆剤となる「大阪・関西万博」が2025年に開催され、その波及効果を最大限に発揮させるべく、関西圏のみならず、他圏域との交流・連携の強化について、今後、具体的な施策を盛り込んでいただきたい。	徳島県	・他圏域との連携について文言を追加し、「他圏域との交流連携を含む広域観光の推進」と修正しました。<頁8 行7>
79	データ集	4	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (1)歴史が深く息づき、個性的で多様な地域からなる関西	南紀熊野ジオパークの写真	(修正等) ・熊野古道(出展:和歌山県世界遺産センターHP)を古座川の一枚岩(南紀熊野ジオパークHP)に修正 (理由) ・南紀熊野ジオパーク内の代表的なジオサイトの写真が適しているため(単本のサンゴとのバランスを考慮一枚岩を選択したが、フェニックス褶曲等の写真でも可) (根拠、出典) <a href="https://nankikumango.jp/geosite/kozagawa-no-itimaiwa/">https://nankikumango.jp/geosite/kozagawa-no-itimaiwa/</a>	和歌山県	ご指摘のとおり修正します。
80	データ集	7	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	舞鶴港の外貿コンテナ取扱貨物量のグラフ	(修正等) R4年データを反映 (理由) 最新データがあるため (根拠、出典) 別添 IV-10① コンテナ定期航路別貨物量及びコンテナ個数(TEU)年表	京都府	ご指摘のとおり修正します。
81	データ集	9	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	-	(修正等) 別添「基幹航路減少」(国際基幹航路の減少についてのデータ)を挿入 (理由) 交通基盤充実の中で、関西圏の物流・経済の問題に関連する重要な課題であるため。 (根拠、出典) 別添「基幹航路減少」内に記載	近畿地方整備局湾空港部	・追加します。

構成団体からのご意見と対応状況

(凡例) 赤:本文の修正 緑:図・表・写真の差し替え・修正

No.	資料	頁	行	資料該当部分	原文の該当箇所(修正前)	ご意見(修正等及びその理由等)	構成団体	対応方針(案)
82	データ集	11	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	○在留資格別では、～留学、人文知識・国際業務、技術実習の順で多い。	(修正等) 「○在留資格別では、～留学、人文知識・国際業務、技能実習の順で多い。」に修正  (理由) 誤字  (根拠、出典)	福井県	ご指摘のとおりに修正します。
83	データ集	12	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	関西の鉄道ネットワーク図	(修正) ポートアイランド第2期、神戸空港島が描かれていないため、地図の更新をお願いしたい。	神戸市	ご指摘のとおりに修正します。
84	データ集	12	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	関西3空港の乗り入れ鉄道数について	(修正/意見) 表に記載のある神戸空港への乗り入れ鉄道の記載に関する意見。 鉄道運行会社は神戸新交通である一方、「ポートライナー」という名称がステークホルダーへ広く浸透している状況を踏まえ、記載の意図も含め相談が必要と考えている。	神戸市	神戸新交通(ポートライナー)と修正します。
85	データ集	12	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	関西で今後開業が予定されている鉄道路線の表	(修正等) 大阪モノレール線の開業予定年を「2029年度」→「2029年」に修正  (理由) 2029年中に開業を予定しているため  (根拠、出典) <a href="https://www.osaka-monorail.co.jp/know/stretching/pdf/om_enshinpanf-3.pdf">https://www.osaka-monorail.co.jp/know/stretching/pdf/om_enshinpanf-3.pdf</a>	大阪府	ご指摘のとおりに修正します。
86	データ集	13	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	・近畿エリアにおける高速道路のミッシングリンク図	(修正等) 近畿エリアにおける高速道路のミッシングリンク図の更新  (理由) ミッシングリンク図の情報更新  (根拠、出典) R5.3.3の関経連正副会長との懇談会での局長説明資料	大阪府	ご指摘のとおりに修正します。
87	データ集	13	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	近畿エリアにおける高速道路のミッシングリンクの図 	(修正等) 図面に記載のとおり  (理由) ①山陰近畿自動車道(竹野道路、城崎道路)の事業化に伴う修正 ②播磨自動車道(播磨新宮IC～穴栗JCT間)の開通に伴う修正 ③東播丹波連絡道路の訂正  (根拠、出典) ①別紙1-1 兵庫県パンフ ②別紙1-2 NEXCO西日本のニュースリリース ③別紙1-1 兵庫県パンフ	兵庫県	最新データ「2022.4.1時点」のものを反映します。データ集に時点を記載します。 ①反映済 ②反映済 ③未反映
88	データ集	13	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	近畿エリアにおける高速道路のミッシングリンクの図 	(修正等) 図面に記載のとおり  (理由) ①R3.4名神湾岸連絡線事業化 ②根拠がないため  (根拠、出典) ①別紙1-1 兵庫県パンフ  ←①計画から 事業中へ修正	兵庫県	最新データ「2022.4.1時点」のものを反映します。データ集に時点を記載します。 ①未反映 ②削除
89	データ集	13	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	近畿エリアにおける高速道路のミッシングリンクの図	(修正等) 淀川左岸線(2期)・淀川左岸線延伸部区間について、「ミッシングリンクが残る主な区間」の赤丸を追加  (理由) 上記2路線に関しても、ミッシングリンクの一端を担うため  (根拠、出典) <a href="https://www.city.osaka.lg.jp/toshikeikaku/page/0000372271.html">https://www.city.osaka.lg.jp/toshikeikaku/page/0000372271.html</a> <a href="https://www.city.osaka.lg.jp/hodoshiryu/toshikeikaku/0000572994.html">https://www.city.osaka.lg.jp/hodoshiryu/toshikeikaku/0000572994.html</a>	大阪市	最新データ「2022.4.1時点」のものを反映します。データ集に時点を記載します。 ○反映済

構成団体からのご意見と対応状況

(凡例) 赤:本文の修正 緑:図・表・写真の差し替え・修正

No.	資料	頁	行	資料該当部分	原文の該当箇所(修正前)	ご意見(修正等及びその理由等)	構成団体	対応方針(案)
90	データ集	13	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	近畿エリアにおける高速道路のミッシングリンクの図	(修正等) ①阪和道および湯浅御坊道路[有田IC-印南IC間]の表記を、「2車線」から「4車線」に修正 ②一般国道42号熊野尾鷲道路(Ⅱ期)[尾鷲北IC-尾鷲南IC間]の表記を、「事業中」から「供用中(2車線)」に修正  (理由) ・事業進捗による時点修正。  (根拠、出典) ① <a href="https://corp.w-nexco.co.jp/corporate/release/kansai/r3/1124a/pdfs/01.pdf">https://corp.w-nexco.co.jp/corporate/release/kansai/r3/1124a/pdfs/01.pdf</a> ② <a href="https://www.cbr.mit.go.jp/road/pdf/kaitsu_r030721.pdf">https://www.cbr.mit.go.jp/road/pdf/kaitsu_r030721.pdf</a>	和歌山県	最新データ「2022.4.1時点」のものを反映します。データ集に時点を記載します。  ①反映済 ②反映済
91	データ集	13	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	首都圏と阪神圏湾岸部における高速道路の交通量・車線数(阪神近郊道路図)	(修正) ・「※西伸部(6車線)を整備中」の記載を、 ・「※大阪湾岸道路西伸部(6車線)を整備中」に修正をお願いしたい。	神戸市	・ご指摘のとおり修正します。
92	データ集	15	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	関西のライフサイエンス分野の主な大学・研究機関	(修正/意見) ・ポトアイランド2期、空港島が描かれていないため、更新をお願いしたい。	神戸市	・ご指摘のとおり修正します。
93	データ集	15	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (2)産業等の諸機能の集積が進んだ関西	関西のライフサイエンス分野の主な大学・研究機関	(修正/意見) ・関西のライフサイエンスクラスター(世界のイノベティブ・フィールド)/経済産業省近畿経済産業局発行と整合した内容が望ましいと考えており、記載の意図も含め相談が必要と考えている。	神戸市	・整合をはかります。
94	データ集	17	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (7)我が国国土及び関西が直面するリスクと構造的な変化 → 第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (3)最先端の技術力で我が国を牽引する関西	〇2050年カーボンニュートラルの実現に向け、関西においても官民それぞれのレベルで、また双方の連携による取組が始まっている。	(修正等) 「〇関西においても官民それぞれのレベルで、また双方の連携による水素・燃料アンモニア等の供給・利活用等の、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組が始まっている。」に修正  (理由) どのような取組が始まっているかがわかりやすいよう追記。  (根拠、出典) 別添「脱炭素」の通り	近畿地方整備局 港湾空港部	・ご指摘のとおり修正します。
95	データ集	17, 18	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (7)我が国国土及び関西が直面するリスクと構造的な変化 → 第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (3)最先端の技術力で我が国を牽引する関西	-	(修正等) 別添「脱炭素化」の通り、P44とP45の順番を入れ替え  (理由) 冒頭の説明を先に示してから、CNPの資料がある方が内容がわかりやすいため。  (根拠、出典)	近畿地方整備局 港湾空港部	・ご指摘のとおり修正します。
96	データ集	17, 18	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (7)我が国国土及び関西が直面するリスクと構造的な変化 → 第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (3)最先端の技術力で我が国を牽引する関西	-	(修正等) 神戸港におけるCNPの取組について、最新のものに差し替え  (理由) 令和5年3月にとりまとめ、公表された概要が最新であるため  (根拠、出典) 別添「脱炭素」の通り 神戸港CNPについてのHP <a href="https://www.city.kobe.lg.jp/a49918/cnp.html">https://www.city.kobe.lg.jp/a49918/cnp.html</a>	近畿地方整備局 港湾空港部	・ご指摘のとおり修正します。
97	データ集	21	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (3)最先端の技術力で我が国を牽引する関西	関西のスマートエネルギー関連企業・研究機関の図	(修正等) 「・田淵電機」を「・ダイヤゼブラ電機」に修正  (理由) 2021年10月1日付けで会社名が変更となっているため  (根拠、出典) <a href="http://www.zbr.co.jp/ir/news/docs/20210817-1.pdf">http://www.zbr.co.jp/ir/news/docs/20210817-1.pdf</a>	近畿経済産業局	ご指摘のとおり修正します。
98	データ集	21	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (3)最先端の技術力で我が国を牽引する関西	関西イノベーション国際戦略総合特区の図	(修正等)  夢洲・咲洲地区の「再生可能エネルギー等を利用した電力インフラシステムの構築やバッテリー戦略推進センター機能の整備など、環境・エネルギー技術を中心とした事業の展開」「やバッテリー戦略推進センター機能の整備」を削除  (理由) バッテリー戦略推進センター事業廃止のため  (根拠、出典)	大阪府	ご指摘のとおり修正します。


構成団体からのご意見と対応状況

(凡例) 赤:本文の修正 緑:図・表・写真の差し替え・修正

No.	資料	頁	行	資料該当部分	原文の該当箇所(修正前)	ご意見(修正等及びその理由等)	構成団体	対応方針(案)
99	データ集	21	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (3)最先端の技術力で我が国を牽引する関西	関西のスマートエネルギー関連企業・研究機関の図	(修正等) 「大阪府バッテリー戦略研究センター」を削除  (理由) バッテリー戦略研究センター事業廃止のため なお、「バッテリー戦略研究センター」、「バッテリー戦略推進センター」は令和4年度より「エネルギービジネス推進事業」として衣替えし、蓄電池、水素・燃料電池にとどまらず、カーボンニュートラルに資する分野に支援対象を拡大して運営をしております。  (根拠、出典) <a href="https://www.pref.osaka.lg.jp/energy/bsrc/index.html">https://www.pref.osaka.lg.jp/energy/bsrc/index.html</a>	大阪府	ご指摘のとおりに修正します。
100	データ集	21	-	第1部 関西の現状と課題 第2節 関西の特徴・強み (3)最先端の技術力で我が国を牽引する関西	再生可能エネルギー等を利用した電力インフラシステムの構築やバッテリー戦略推進センター機能の整備など、環境・エネルギー技術を中心とした事業の展開	(修正等) 「バッテリー戦略推進センター機能の整備」を削除  (理由) バッテリー戦略推進センター事業廃止のため  (根拠、出典)	関西広域連合	ご指摘のとおりに修正します。
101	データ集	22	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (1)本格的な人口減少社会の到来と急激な高齢化の進行	～2040年には1,773万人になると見込まれており、今後20年間で約300万人減少する見通し	(修正等) 「～2045年には1,695万人になると見込まれており、今後25年間で約360万人減少する見通し」に修正  (理由) 資料として整合を図るため。	事務局	-
102	データ集	22	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (1)本格的な人口減少社会の到来と急激な高齢化の進行	○関西の人口は～今後20年間で約300万人減少する見通し。	(修正等) 「○関西の人口は～今後20年間で約280万人減少する見通し。」に修正  (理由) 骨子推進室案P2 35行目と記載を統一  (根拠、出典)	福井県	最新データがある2045年に統一。(骨子も修正)
103	データ集	22	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (1)本格的な人口減少社会の到来と急激な高齢化の進行	関西の65歳以上の人口は、2020年の590万人から2040年には640万人に、このうち75歳以上人口は2020年の310万人から2040年は360万人に増加する見通し。	(修正等) 「関西の65歳以上の人口は、2020年の590万人から2045年には640万人に、このうち75歳以上人口は2020年の310万人から2040年は370万人に増加する見通し。」に修正  (理由) 資料として整合を図るため。	事務局	-
104	データ集	28	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (7)我が国国土及び関西が直面するリスクと構造的な変化 → 第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (1)本格的な人口減少社会の到来と急激な高齢化の進行	-	(修正等) 別添「トラックドライバー不足」の通り、トラックドライバー不足の現状についての根拠資料を追加  (理由) トラックドライバー不足問題の観点が不足しているため。  (根拠、出典) 別添「トラックドライバー不足」内に記載。	近畿地方整備局 港湾空港部	追加します。
105	データ集	29	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (7)我が国国土及び関西が直面するリスクと構造的な変化 → 第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (1)本格的な人口減少社会の到来と急激な高齢化の進行	建設後50年以上経過する施設の割合の表・インフラ各分野の施設の点検結果の表	(修正等) 国土交通省所管のインフラのみならず、厚生労働省所管の水道及び経済産業省所管の工業用水道のインフラについても追記すべき  (理由) 水道、工業用水道インフラについても同様の問題を抱えているため  (根拠、出典) 厚生労働省 インフラ長寿命化計画(行動計画) 経済産業省 インフラ長寿命化計画(行動計画)	京都府	ご指摘のとおりに修正します。
106	データ集	30	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (7)我が国国土及び関西が直面するリスクと構造的な変化 → 第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (1)本格的な人口減少社会の到来と急激な高齢化の進行	○国土交通省の所管するインフラのうち、2020年時点で～ ○2040年時点には、道路・砂防・海岸・港湾・空港・航路標識・公営住宅でも50%を超過する。	(修正等) 「○国土交通省の所管するインフラのうち、2020年3月時点で～」 「○2040年3月時点には、道路・砂防・海岸・港湾・空港・航路標識・公営住宅でも50%を超過する見込み。」に修正  (理由) 記載の統一  (根拠、出典)	福井県	ご指摘のとおりに修正します。
107	データ集	32	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (1)本格的な人口減少社会の到来と急激な高齢化の進行	○我が国の～2020年は43兆円で対GDP比が初めて8%に達している。	(修正等) 「○我が国の～2020年度は43兆円で対GDP比が初めて8%に達している。」に修正  (理由) P32の下の図と記載を統一  (根拠、出典)	福井県	ご指摘のとおりに修正します。
108	データ集	34	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (2)関西の相対的地位の低下	内国普通法人数(資本金10億円以上)と外国法人の在日拠点数のグラフ	P34に移動	事務局	-

構成団体からのご意見と対応状況

(凡例) 赤:本文の修正 緑:図・表・写真の差し替え・修正

No.	資料	頁	行	資料該当部分	原文の該当箇所(修正前)	ご意見(修正等及びその理由等)	構成団体	対応方針(案)
109	データ集	34	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (2) 関西の相対的地位の低下	三大都市圏と主要国との比較(GDP)のグラフ	P5のグラフと重複するため削除 スペースの都合によりP33のグラフを移動	事務局	-
110	データ集	35	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (2) 関西の相対的地位の低下	広域道路ネットワークのミッシングリンク(再掲) 	(修正等) 計画中から事業中へ修正  (理由) 城崎道路のR5事業化  (根拠、出典) ①別紙1-1 兵庫県パンフ	兵庫県	最新データ「2022.4.1時点」のものを反映します。(P13の再掲)
111	データ集	35	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (2) 関西の相対的地位の低下	広域道路ネットワークのミッシングリンク(再掲) 	(修正等) 事業中から供用中へ変更  (理由) R5.3東播磨道(八幡稲美~八幡三木)の供用開始  (根拠、出典) ①別紙1-1 兵庫県パンフ	兵庫県	最新データ「2022.4.1時点」のものを反映します。(P13の再掲)
112	データ集	35	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (2) 関西の相対的地位の低下	広域道路ネットワークのミッシングリンク(再掲)	(修正等) 奈良中部熊野道路の○を延伸  (理由) 一部調査のため、図面を修正  (根拠、出典) 別添資料「令和5年度版「きてみてみえのみち」抜粋」	三重県	最新データ「2022.4.1時点」のものを反映します。(P12の再掲)
113	データ集	36	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (3) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による外国人旅行者の急激な減少	○観光目的で~新型コロナウイルス感染症拡大に伴う入国制限により2020年以降は激減。	(修正等) 「○観光目的で~新型コロナウイルス感染症拡大に伴う入国制限により2020年以降は激減。」に修正  (理由) 表題と記載を統一  (根拠、出典)	福井県	ご指摘のとおりに修正します。
114	データ集	39-48	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (3) ポテンシャルを活かし切れていない京阪神大都市圏	(4) ポテンシャルを生かし切れていない京阪神大都市圏	(修正等) 「(4) ポテンシャルを活かし切れていない京阪神大都市圏④」に修正  (理由) 誤字  (根拠、出典)	兵庫県	ご指摘の通り修正します。
115	データ集	44	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (3) ポテンシャルを活かし切れていない京阪神大都市圏	女性の大学・短大への進学率(2022年)のグラフ	(修正等) グラフのうち、和歌山県の数値(58.5%)を表示  (理由) 見えなくなっているため  (根拠、出典) 文部科学省「令和4年度学校基本調査」	京都府	ご指摘のとおりに修正します。
116	データ集	44	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (3) ポテンシャルを活かし切れていない京阪神大都市圏	女性の大学卒業者の就職率(2022年)のグラフ	(修正等) 滋賀県のグラフについて、赤色に着色、数値(77.9%)の追記  (理由) 近畿府県は着色の上、数値が明記されているが、滋賀県が漏れているため  (根拠、出典) 文部科学省「令和4年度学校基本調査」	京都府	ご指摘のとおりに修正します。
117	データ集	44	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (3) ポテンシャルを活かし切れていない京阪神大都市圏	○政令市の学部学生数は、関西では京都市129千人(1位)、神戸市58千人(5位)、~	(修正等)  (理由) 読点が赤字であるため黒字に統一  (根拠、出典)	福井県	ご指摘のとおりに修正します。
118	データ集	48	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (3) ポテンシャルを活かし切れていない京阪神大都市圏	テレワークの実施率の推移	全国計画で使用されているデータに修正	事務局	-

構成団体からのご意見と対応状況

(凡例) 赤:本文の修正 緑:図・表・写真の差し替え・修正

No.	資料	頁	行	資料該当部分	原文の該当箇所(修正前)	ご意見(修正等及びその理由等)	構成団体	対応方針(案)
119	データ集	51-54	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (4)地方都市の活力低下と農山漁村の集落機能の低下	-	(修正等) 地方公共交通ととりまく状況がわかる資料を追加。	事務局	-
120	データ集	54	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (4)地方都市の活力低下と農山漁村の集落機能の低下	-	(修正等) 「地方都市の活力低下と農山漁村の集落機能の低下」の資料を追加  (理由) 道路の課題資料を追加  (根拠、出典) <a href="https://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-data/tokei-nen/2021/nenpo02.html">https://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-data/tokei-nen/2021/nenpo02.html</a>	近畿地方整備局道路部	追加します。
121	データ集	55	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (4)地方都市の活力低下と農山漁村の集落機能の低下	林業産出額のグラフ	(修正等) 以下のとおり令和3年(2021年)の値を追加 ○全国:5,457億円 / うち関西:158億円 (理由) 令和3年次 林業産出額の統計値が公表されたため。 (根拠、出典) <a href="http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/ringyou_sansyutu/index.html">http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/ringyou_sansyutu/index.html</a>	近畿中国森林管理局	ご指摘のとおりに修正します。
122	データ集	55	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (4)地方都市の活力低下と農山漁村の集落機能の低下	農業産出額、林業産出額、海面漁業産出額のグラフ	(修正等) 「農業産出額」を関西のデータを近畿の公表データに修正 「漁業生産額」を漁業生産統計の訂正公表により漁業産出額を修正 ※グラフ作成の元データ  (理由) チェックした結果、数値に誤りがあったため。  (根拠、出典) 別添「230418_農業・漁業産出額修正_230413農林水産関係データ(グラフ10年に要修正)」に赤字で訂正。	近畿農政局	ご指摘のとおりに修正します。
123	データ集	55	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (4)地方都市の活力低下と農山漁村の集落機能の低下	農業産出額、林業産出額、海面漁業産出額のグラフ	(修正等) 10か年(H24~R3)のデータに修正  (理由) 広域地方計画の計画期間が10年のため、過去10か年の期間を評価の対象とした。  (根拠、出典) 別添「230418_農業・漁業産出額修正_230413農林水産関係データ(グラフ10年に要修正)」	近畿農政局	・10年より前のデータも記載し、コメントについては修正します。
124	データ集	55	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (4)地方都市の活力低下と農山漁村の集落機能の低下	○全国、関西ともに農業産出額及び林業産出額は減少傾向であるが、関西の減少幅は全国よりも大きい。	(修正等) 「全国、関西ともに農業産出額及び林業産出額は横ばい状態。」に修正  (理由) 広域地方計画の計画期間が10年のため、過去10か年の期間を評価の対象としたため修正  (根拠、出典) 別添「2012~2021年の農業産出額、林業算出額、海面漁業生産額10年グラフ」	近畿農政局	ご指摘のとおりに修正します。
125	データ集	55	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (4)地方都市の活力低下と農山漁村の集落機能の低下	○関西の農林水産業の全国シェアは5.3%であり、全産業のシェア(15.3%)を大きく下回っている。	(修正等) 記載を削除  (理由) 「関西の農林水産業の全国シェアが全産業のシェアを下回っている。」について、課題や目標・戦略に関係しないため記載する必要が無い。  (根拠、出典) 無し	近畿農政局	ご指摘のとおりに修正します。
126	データ集	55	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (4)地方都市の活力低下と農山漁村の集落機能の低下	我が国の食糧自給率の推移(1971~2021年)	食料自給率は、年々減少しているとまとめられているが、平成10年度(1998年)には食料自給率は40%くらいまで低下しているが、それ以降は概ね40%前後で推移している。食料農業農村白書に以前まとめているので、コメントの方を変更していただきたい。	近畿農政局	食料農業農村白書を参考に修正します。
127	データ集	55	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (4)地方都市の活力低下と農山漁村の集落機能の低下	関西の農林水産業の全国シェア(2019年:GRPベース)のグラフ	(修正等) グラフの削除  (理由) 「関西の農林水産業の全国シェアが全産業のシェアを下回っている。」について、課題や目標・戦略に関係しないため記載する必要が無いため。  (根拠、出典) 無し	近畿農政局	ご指摘のとおりに修正します。



構成団体からのご意見と対応状況

(凡例) 赤: 本文の修正 緑: 図・表・写真の差し替え・修正

No.	資料	頁	行	資料該当部分	原文の該当箇所 (修正前)	ご意見 (修正等及びその理由等)	構成団体	対応方針(案)
128	データ集	57	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (5) 関西を脅かす自然災害リスク	近年の大雨の状況のグラフ (1時間降水量80mm以上、日降水量400mm以上)	(修正等) 2つのグラフを最新のグラフに差し替え  (理由) グラフの内容が古いため。  (根拠、出典) 気象庁HP ( <a href="https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/extreme/extreme_p.html">https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/extreme/extreme_p.html</a> )	大阪管区 気象台	ご指摘のとおりに修正します。
129	データ集	58	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (5) 関西を脅かす自然災害リスク	○地籍調査 は、～	(修正等) 「○地籍調査は、～」に修正 (理由) 不要なスペースを削除  (根拠、出典)	福井県	ご指摘のとおりに修正します。
130	データ集	59	-	第1部 関西の現状と課題 第3節 関西を取り巻く現状と課題 (5) 関西を脅かす自然災害リスク	—	(修正等) 「関西を脅かす自然災害リスク」の資料を追加  (理由) 道路の課題資料を追加  (根拠、出典) <a href="https://www.kkr.mlit.go.jp/plan/ippan/zigyohyoka/v3ss3a0000005rbz-att/no.4.pdf">https://www.kkr.mlit.go.jp/plan/ippan/zigyohyoka/v3ss3a0000005rbz-att/no.4.pdf</a>	近畿地方 整備局 道路部	追加します。